		(1)温かいこころと豊かな感性を備え、人への深い関心をもち、個人の尊厳を守り、信頼関係を築くことができている。	(2)介護を必要とする人の自立支援とその人らしい生活を支えることのできる専門的知識と技術を修得している。	(3)根拠に基づいた介護過程の展開ができ、質の高い利用者本位のサービスを考えることができている。	(4)常に問題意識をもち、介護実践の質的な向上や介護をめぐる課題について探求し、より良い介護を追求できている。	(5)介護実習や地域交流等で、多職種との連携・協働や地域に貢献する必要性を理解できている。
	到達目標(DP)					
卒業						
2年次履修	後期	□介護総合演習Ⅳ				
		◎人間の尊厳と自立 □人間関係とコミュニケーションⅡ △人間の発達と心理的支援	△キャリアデザインⅢ □生活支援技術Ⅵ ◎障害の理解Ⅱ ○医療的ケアⅢ ○医療的ケアⅣ	□介護過程Ⅲ □介護過程Ⅳ	◎社会保障と人間の生活	◎介護の基本Ⅳ
	前期	介護総合実習				
		△介護特別講座Ⅱ				
		△キャリアデザインⅠ ○生活支援技術Ⅴ	△キャリアデザインⅡ ◇介護の基本Ⅲ □コミュニケーション技術Ⅱ □福祉住環境と生活支援 ○障害の理解Ⅰ ○医療的ケアⅠ	□介護過程Ⅱ □認知症の理解Ⅱ	◎社会保障論Ⅱ ○医療的ケアⅡ	
1年次履修	後期		□個別援助技術実習			
		□地域介護実習				□地域介護実習
			□介護総合演習Ⅱ			□介護総合演習Ⅱ
		△初年度教育Ⅱ △キャリアデザイン入門	△キャリアデザインⅡ ◇介護の基本Ⅲ □コミュニケーション技術Ⅱ □福祉住環境と生活支援 ○障害の理解Ⅰ ○医療的ケアⅠ	□介護過程Ⅰ	◎介護福祉論Ⅱ ◎社会保障論Ⅰ	◇地域交流演習
	前期		◇介護基礎実習	□介護過程総論	◎現代社会と福祉	◇介護基礎実習
		◇介護導入実習				◇介護導入実習
		□介護総合演習Ⅰ				
		△初年度教育Ⅰ □人間関係とコミュニケーションⅠ ◇介護福祉論Ⅰ □介護の基本Ⅰ	◇コミュニケーション技術Ⅰ ◇生活支援技術の基本 □生活支援技術Ⅰ □生活支援技術Ⅱ ◇家政の生活支援Ⅰ ○発達と老化の理解Ⅰ ○こころとからだのしくみⅠ-1 ○こころとからだのしくみⅠ-2			◇地域生活と文化
入学						
		○ひとの命と健康を考える □ひとの可能性を考える ◇ひとの生活を考える ◎ひとの権利を考える △学修の基礎力を培う				
入学生の受け入れ方針(AP)		・介護福祉や社会福祉に関心をもち学ぶ意欲をもっている ・人の立場になって考えることができる ・人の話をよく聴き、自分の考えを伝えることができる ・人と共に協力して活動に取り組むことができる ・入学後の学修に必要な基礎学力がある				

図3　カリキュラムマップ